



特集：伝統をつなぐ

- ・市の国民健康保険について…… P 6～7
- ・毎月20日が「栗東市防犯デー」に… P 7
- ・マイナンバー制度が始まります…… P 8
- ・市長からのメッセージ …………… P 10
- ・りっとう再発見
注目の展示資料…………… P 12

4月10日（坊袋自治会館）

「花笠踊り」に向けた練習が続く坊袋自治会では、^{かねすり}鉦擦、太鼓打ち、太鼓受けの子役を務める子どもたちが、音頭とりの歌にあわせて練習中。祭礼当日に向けて、だんだんと息もあってきました。

ホームページアドレス

<http://www.city.ritto.shiga.jp/>



いっとう/栗東



伝統をつなぐ

5月は栗東の各地でお祭りが行われる季節。今月は、栗東ならではの祭礼行事の一部を紹介します。そこには、伝統を守り、受け継いでいくための多くの皆さんの努力がありました。



カラフルな衣装をまとう、伝統の踊り
滋賀県の無形民俗文化財

5月5日

はながさ
「花笠踊り」
おつきたいしゃ
小槻大社（下戸山）



■鮮やかな伝統衣装が神社を彩る

小槻大社で5月5日に行われる「小杖祭り」^{おづえ}。昔の人が小槻大社のことを「小杖さん」と親しみをこめて呼び、伝えてきた祭礼です。小槻大社を氏神^{うじがみ}（住んでいる土地の守り神）とする氏子^{うじこ}（同じ氏神を祭る土地に生まれた人々）は、本市では、岡と宮ヶ尻（下戸山の一部）、目川、坊袋、川辺、また、草津市の山寺町と広範囲にわたります。祭礼を行う当番は「渡し番」と呼ばれ、干支の12年を一巡する形で各地域ごとに決められています。

この祭礼行事の一つに「花笠踊り」があります。「花笠踊り」は、子役と称して2歳から14歳までの男子十数人が、花笠と美しい着物をまとい、笛、太鼓、鐘の囃子^{はやし}と音頭、傘鉾^{かさぼこ}持ちの唄^{うた}により、五穀豊穡の願いを込めて独特の踊りを奉納します。

その鮮やかな衣装から、毎年、多くのカメラマンが訪れる、この祭礼芸能は、永徳2年（1382年）にはすでに奉納されていたと伝えられ、昭和63年には、滋賀県の無形民俗文化財に選択されました。

地域ごとに、衣装や唄も少しずつ異なり、それぞれの地域で、この祭礼を伝えていくための努力や工夫がなされています。



■6年に一度の祭礼に向けて続く練習

^{ひつじ}未年である今年、「渡し番」となるのが坊袋です。6年に一度の当番となるため、約1か月前から、日曜日を除くほぼ毎夜、地域の皆さんが自治会館に集まり、祭礼に向けての練習が続いています。

「昨年の夏ごろから今年の祭礼はどうしようかと考えていました。子役はそれぞれに年齢が決まっているため、役のお願いにも回りました。前回の『渡し番』は6年前のため、思い出すのに苦労しますが、地域の大切な伝統行事として、祭礼を伝えていくために取り組んでいます」と語る氏子総代の奥井重治さん。

子役を務める子どもたちは、全員が初めての体験。笛や鐘の伴奏に合わせ、太鼓受けと太鼓打ち



の二人が舞いながら太鼓を打つ独特の踊りは、全員の息を合わせる必要があります。まずは個別練習があり、進行状況を見ながら合同練習が行われ、祭礼に向けて準備を整えます。地域の皆さんの指導や見守りのもとで、子どもたちの熱心な練習が続いています。

■地域が一つになる大切な行事

「衣装も地域ごとに伝わるものがあります。代々受け継がれてきたつながりの大切さを感じ、毎回、心を込めて衣装の着付けをしています。子役を務めた子どもたちが6年たって、中学生や高校生になってもあいさつをしてくれます」と衣装担当の第一人。

練習会場には、30年前に「渡し番」であった時の様子を記録したビデオ映像が流れています。映像を見ながら、「あっ、これは〇〇さん！」と皆さんの会話が弾みます。「30年前に子役を務めていた人が今は親になって、子どもさんとともに祭礼に参加しているんですよ」「ずっとここで生まれ育ってきたから、30年前の映像を見てもこれがだれかがすぐに分かるんです」と教えてくださいました。

自治会長の堀部久滋さんは、このように語ります。「『渡し番』の年は大変ですが、親が子どもたちの練習を見に来てくださったり、みんなで協力して花笠を作ったりと、この祭礼があることで交流が生まれ、地域が一つになれます。夏祭りなどの行事も大切ですが、やはり伝統ある祭礼が持つ意味は特別です。この伝統行事を地域の中でずっと続けていけるようにしたいです」。

地域の思いが次第に大きく一つになりながら、6年ぶりの「渡し番」当日を迎える日が近づいています。



お父さんも、この役を務めました。親子2代の参加です。

鯛つり：今村公喜さん（4歳）



「やってみたい！」と志願しました。パチの正しい持ち方も教えてもらいました。

太鼓打ち：中村開登さん（小学3年生）



このような笛を吹くのは初めてで、音を出すのが難しいです。家で頑張って練習しています！

笛吹き：左から、福島一心さん、原田優斗さん、松本大輝さん（中学1年生）

映像で次世代に伝える～岡自治会～



坊袋自治会のように、映像で祭礼の記録を残していくことも、伝統を次世代に伝えていくために、有効な方法の一つです。

平成25年の「渡し番」であった岡自治会でも、祭礼の記録を映像で残し、伝えています。

「岡は、寅年、巳年、亥年が『渡し番』で、坊袋のように6年に1度ではなく、12年に3度、当番が回ってくるため、まだ前回は思い出すことは他の地域に比べると容易かもしれません。それでも、祭礼を伝えていくことは大変です。

五穀豊穡を願う、この祭りは、農家にとって非常に大切な祭りです。氏子の中でも、農家の数が減り、

現在では米の販売農家が3分の1にまで減りました。そのうえ、若い世代が栗東から出て行ったりと、次世代につなぐことのできる農家は、ほんのわずかしかなかった。どの地域にもいえることかもしれませんが、花笠踊りの子役を務める子どもさんを確保するため、すべての住民さんへご協力をお願いに回っているのが現状です。

伝える者の高齢化も進んでいます。例えば、踊りの足を左右のどちらから先に出すのか、知っている人がいなければ正確に伝えられないため、映像のように見える形で残し、伝えていくことが非常に大切だと考えています」と氏子総代の山本喜三雄さんは話してくださいました。





ドジョウをナマズ、新米、塩、
タデで漬け込む

5月3日

「ドジョウずし」

みわじんじゃ
三輪神社（大橋）



■「ドジョウずし」を目当てに全国から栗東へ

三輪神社で5月3日に行われる春の祭礼は約350年以上の歴史を持つといわれる伝統行事。この祭礼には、全国に類を見ない、ドジョウとナマズの「なれずし」が供えられることから、「ドジョウ祭り」とも呼ばれ、全国各地から人々が訪れます。

大橋には、昔、三輪神社の神の使いである白蛇が人身御供を要求した、という言い伝えがあり、いつのころから人ではなく、ドジョウをいけにえの代わりに供えるようになったと伝えられています。

「ドジョウずし」は、9月に、三輪神社の社務所で、東西の当番2組によって漬け込まれます。材料は、ドジョウ、ナマズ、新米、塩、タデの葉など。当番宅で翌年の5月まで据え置かれ、その

間、「すし漬け人」が伝承や経験をもとに定期的に確認し、水を足したりと条件が整えられながら発酵が進みます。

祭礼2日前の5月1日には、「口開け」が行われ、祭礼に先立ち、初めて桶から「ドジョウずし」が出され、その年の出来具合が吟味されます。3日の祭礼では、神事後、東西の当番が漬けた「ドジョウずし」を味わいながら、地域の安全祈願がなされます。

■若い世代の声を取り入れ、変わる伝統

「『ドジョウずし』を漬ける当番は、くじびきで決めます。2月、その年初めの寄り合いの時に、32軒の中から翌々年の当番を決めます。5年ほど前に行事を見直し、やり方が分かるようにと、当番になる前の1年間は見習い期間として行事の応援に入ってもらいようになりました。東と西で味が異なり、気候などの条件により、その年ごとにも味が違います」と語る自治会長の大隅勝さん。

若い世代からの声もあり、祭礼行事は、負担を減らすための見直しは何回も行われています。

「祭礼の正装である羽織袴は、本来は自分たちで購入しますが、今年からは、参列者は礼服で可とすることが決定しました。反対の声もありましたが、『若い人の声を聞こう』と最終的に決まりました」



くじびきに使われる道具

伝統を守る～祭礼を受け継ぐ若い世代～



大隅 元侍さん
(30歳)

今年の西当番です。自分の代になってからは、初めての当番です。昨年の9月から、廊下の涼しい所に桶を置いてきました。「口開け」があるまで、無事にできているか心配です。

玄關には、当番宅を表すしめ縄を飾っています。桶や玄關の縄を見るたびに、受け継がれてきた地域の伝統と当番としての責任の重さを感じます。



橋本 秀太郎さん
(38歳)

高校生の時に初めてこの祭礼に参加しました。当時は、遊びに行きたい思いを抑え、地域の伝統行事だからと、参加した記憶があります。23歳の時に初めて当番を経験した時は大きな責任を感じました。

地域の大切な行事として、その時々思いや考えを反映して、将来は息子たちに引き継ぐことができればと思います。

した。地域の中で、『この行事は守っていないとあかん』という声は非常に多く、大切に伝えていかなければならない行事だと実感しています」と大隅さんは話してくださいました。

■子どもたちに伝えていくために

50年ほど前までは、実際に「神ノ川」と呼ばれる地域の川で、祭礼に使うドジョウをとっていた、大橋自治会。今は汚れてしまった川を元に戻し、「どじょうの里」として、橋を架けたり、高校生が絵を描くなど、新たな憩いの場とする取り組みが約15年間続いています。

葉山小学校の3年生は、毎年、体験学習で地域の皆さんの説明のもと、「どじょうの里」や三輪神社などを訪れ、実際にドジョウずしを試食し、理解を深めています。

地域の子どもたちに受け継がれる伝統行事を大隅さんはこのように語ります。「代々と続いてきた行事を今、私たちが途絶えさせることはできません。大橋に生まれてきたからには、子どもに対して親がしっかりと伝えていくことができれば」。

ドジョウが登場する珍しい祭礼は、地域の大切な伝統として新しい意見を取り入れながら、受け継がれています。

5月5日

子持ちのワカサギを塩漬けし、
祭礼の10日前にご飯に漬け込む

「ジャコずし」
くさびらじんじゃ
菌神社（中沢）



■キノコ、醸造、発酵に関する信仰を集める神社

菌神社は、じよめいてんのう 舒明天皇が637年に勧請したと伝えられる歴史ある神社で、本殿は市の指定文化財。祭神は、日本の神話にも登場する神で、江戸時代には、くさびら 草平大明神や菌大明神と呼ばれていました。いつのころからか、「菌」の文字から、キノコや醸造、発酵の神様であると思われるようになり、全国的に知られるようになりました。

5月5日に行われる例大祭で供えられるのは「ジャコずし（なれずし 雑魚の「なれずし」）」。ジャコは地元にある平八池で捕れる小魚（小鮒など）でしたが、小魚が捕れなくなった近年では購入した子持ちのワカサギが使用されています。2月ごろにワカサギを塩漬けにして、例大祭の10日ほど前にご飯に漬けられます。

「いわれは不明ですが、恐らく保存食だったのではないのでしょうか。すしを漬ける木製の桶は、代々受け継がれてきたものです。炊いたお米に焼酎、砂糖などを混ぜ、ジャコと交互に重ねていきます。力のかけ方も均等にする必要があり、毎日が真剣勝負です。大きな責任を感じます」と語る氏子総代の一人、田中幸夫さん。10年以上も、この伝統行事に携わってこられました。

■まずは地域の身近な神社に

「昨年、大阪の百貨店で、キノコに関連する商品を集めた企画展が開催された時、菌神社も紹介していただきました。ちょうど七夕の時期で、皆さんが願いを書かれた短冊をこの神社の行事『涼みの湯』で祈祷させていただきました。全国から訪ねてくださる方も多いですが、何よりもまずは、地域の皆さんに神社のことを知っていただきたいです」と語る田中さん。

全国的にその名を広めながらも、古くから続く伝統行事を受け継ぎ、「地域の子どもたちが神社を身近に感じてくれるように」と願いを込めた取り組みが続いています。



▲ご飯とワカサギを交互に重ねる「ジャコずし」

伝統ある祭礼芸能や、一風変わったお供えなど、今回紹介した祭礼行事はほんの一例ですが、いずれも地域の絆を強めながら、新しい形で受け継がれています。「伝統を守る」という強い思いがある限り、祭礼行事は今後も後世に伝えられていくことでしょう。

市の国民健康保険について

国民健康保険の現状

国民健康保険（国保）制度は、急激な高齢化、医療技術の高度化などにより医療費は年々増加する一方、国民健康保険税の収入が伸び悩むなど、財政運営は非常に厳しい状況にあります。

平成27年度は、医療給付の見込み額などから算定した結果、平成26年度と同じ国保税率とすることになりましたが、国の制度改正により、課税限度額にかかる上限額の引き上げと、均等割、平等割の軽減判定所得の引き上げによる所得が少

平成 27 年度国民健康保険税

◎国民健康保険税の税率

税率は変わりませんが、課税限度額が変わります。

区 分		医療 保険分	後期高齢者 支援金分	介護保険分 (40～64歳)
所得 割額	課税対象所得 (※) に対し	7.84%	2.10%	1.75%
均等 割額	被保険者1人 につき	31,700円	8,150円	8,950円
平等 割額	1世帯につき	28,300円	7,500円	5,250円
課税限度額		52万円	17万円	16万円
(参考:26年度)		51万円	16万円	14万円

※課税対象所得…被保険者の前年所得から33万円を控除した額

◎均等割・平等割の軽減

平成26年中の所得が一定額以下の世帯は、下表のように均等割、平等割が軽減されます。

5割軽減・2割軽減は基準額の見直しが行われ、平成27年度から軽減額が拡充されます。

軽減区分	基準額（世帯主とその世帯に属する被保険者の総所得金額の合計額）
7割軽減	33万円以下の世帯
5割軽減	33万円+(26万円×被保険者数) 以下の世帯
(参考:26年度)	33万円+(24.5万円×被保険者数) 以下の世帯
2割軽減	33万円+(47万円×被保険者数) 以下の世帯
(参考:26年度)	33万円+(45万円×被保険者数) 以下の世帯

◎非自発的失業者にかかる軽減

倒産や解雇などにより離職をした65歳未満の人は、国保税が軽減されます。軽減を受けるためには、申請が必要です。

- 対象者…雇用保険の失業給付を受けている人で、雇用保険受給資格者証の離職理由コードが11、12、21、22、23、31、32、33、34の人
- 軽減額…前年の給与所得を100分の30として所得割の算定や均等割・平等割の軽減判定を行います
- 軽減期間…離職日の翌日の属する月から翌年度末まで

医療費節約のために

国保加入者の皆さんの負担を少しでも少なくし、皆さんの健康増進と安定した国保運営が維持できるよう、次のことを心掛けましょう。

●健康づくりに努めましょう

日常生活では運動や適正な食生活を心掛け、健康な生活の維持に努めましょう。

●特定健康診査を受けましょう

特定健康診査（対象者には通知します）を年1回は受け、常に自分の健康を管理するとともに、もし病気が見つかったときは、早期に治療を受け、重症化の回避を心掛けましょう。重症化予防は、医療費の抑制や保険税の安定化につながります。必ず特定健康診査を受けましょう。

●歯科検診を受けましょう

市では節目歯科検診（国保被保険者のうち30歳から60歳までの10歳ごと。対象者には通知します）を実施しています。特に歯周病は、歯周病菌が多くの疾患に悪影響を及ぼすことが知られており、早期治療が重要です。

●かかりつけ医を家族ぐるみで持ちましょう

診療だけでなく、健診結果や家族の病歴などをかかりつけ医と共有することは、救急時や専門医への紹介時の適切な情報提供につながります。

●緊急性の低い時間外受診はやめましょう

「コンビニ受診」といわれる緊急性の低い時間外の受診は、加算による医療費の増加だけでなく救急医療を阻害することもあります。適正な受診を心掛けてください。

●同じ病気で複数の医療機関を受診することは控えましょう

医療費を増やしてしまうだけでなく、重複する検査や投薬により、かえって体に悪影響を与えしまうなどの心配もあります。

●ジェネリック医薬品を活用しましょう

ジェネリック医薬品（後発医薬品）は、新薬（先発医薬品）と同様の有効成分・効能で、新薬より低価格です。診察時などに、医師や薬剤師に相談してください。

国保は助け合いの制度

国保制度は、被保険者の皆さんが保険税を出し合い、医療の必要なときに助け合う社会保険制度

です。失業などで所得が減少して支払いが困難になったときは、1人で悩まず税務課 納税推進室にご相談ください。

問合せ

国保制度や加入について…保険年金課 国民健康保険係

☎551-1807 FAX 553-0250

国保税の課税について…税務課 市民税係

☎551-0106 FAX 551-2010

国保税の納税について…税務課 納税推進室

☎551-0107 FAX 551-2010

平成26年度 滞納対策取り組み状況

納税は国民の義務であり、滞納を放置しておくことは、善良な納税義務者との公平性を欠くこととなります。また、市の財政を圧迫し、市民サービスに支障をきたすことになりかねません。

■公平公正な納税のために

市では、税の公平性を保つために滞納処分を執行しています。

滞納処分に当たっては、給与や預金などの財産の差し押さえを優先し、なおかつ不動産・動産などの差し押さえ、および換価に積極的に取り組んでいます。

皆さんのよりよい暮らしを守るため、一人ひとりの納税意識の向上に努め、滞納を許すことなく、確実な財源の確保を目指します。

平成26年度は地方税法第48条の規定により、滋賀県に市県民税の徴収を依頼して、徴収と滞納処分を行いました（平成26年6月～27年2月）。

▼滞納処分実施件数（各年度末現在）

差し押さえ	平成25年度	平成26年度
不動産（土地・建物）	15件	6件
動産（絵画・陶磁器・自動車など）	0件	0件
債権（預貯金・給与・賞与・生命保険など）	158件 （うち、滋賀県5件）	75件 （うち、滋賀県8件）
債権（国税還付金）	56件	52件
合計	229件	133件

問合せ…税務課 納税推進室

☎551-0107 FAX 551-2010

毎月20日が「栗東市防犯デー」に

平成25年11月開催の「栗東市子ども議会」で、小学生児童より「栗東市防犯デー」の提案があり、「栗東市防犯のまちづくり審議会」で審議を重ねてきました。

その結果、積極的な防犯活動と啓発活動を推進し、市民総ぐるみの運動として定着させることを目的に、毎月20日を「栗東市防犯デー」と定めることとなりました。今後、「栗東市防犯デー」には、市内の機関と連携し、青色回転灯パトロールによる巡回、啓発メールの配信などの防犯活動を行い、市全体としてさらなる防犯意識の向上と安全で安心な地域社会の実現を目指します。

皆さんも、犯罪に遭わない、また犯罪を起こさないまちづくりに、ご協力ください。



<「栗東市防犯デー」出動式>

- 日時…5月20日(水) 7時30分～
 - 実施場所…JR手原駅コミュニティ広場付近
- ※出動式後、青色回転灯パトロールや街頭啓発を行います。

問合せ…危機管理課 防犯係

☎551-0109 FAX 551-0149

社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）が始まります

社会保障・税番号（マイナンバー）は、住民票を有する全ての人に1人1つの番号を付して、社会保障、税、災害対策の分野で効率的に情報を管理し、複数の機関に存在する個人の情報が同一人の情報であることを確認するために活用されるものです。

■マイナンバーに期待される効果

- ・公平・公正な社会の実現：所得や行政サービスの受給状況を把握しやすくなります。これにより、負担を不当に免れたり、給付を不正に受けたりすることを防止するほか、本当に困っている人にきめ細かな支援を行えるようになります。
- ・国民の利便性の向上：添付書類の削減など、行政手続きが簡素化され、国民の負担が軽減されます。行政機関が持っている自分の情報の確認や、行政機関からさまざまなサービスのお知らせを受け取ることも可能になります。
- ・行政の効率化：行政機関や地方公共団体などで、さまざまな情報の照合、転記、入力などに要している時間や労力が削減されます。複数の業務の間で連携が進み、手続きが正確でスムーズになります。

■マイナンバーの通知

平成27年10月から、12桁のマイナンバー（個人番号）が通知されます。

- ・住民票の住所に「通知カード」が送付されます。
- ・マイナンバーは一生使うものですので、大切にしてください。

■個人番号カード

表面に氏名、住所、生年月日、性別と本人の顔写真が表示され、裏面にマイナンバーが記載されたカードで、本人確認の身分証明書としても利用できます。

- ・平成28年1月以降、申請することにより「個人番号カード」の交付を受けることができます。

■マイナンバーの利用場面

平成28年1月から、マイナンバーは社会保障、税、災害対策の行政手続きで利用します。

- ・年金、雇用保険、医療保険の手続き、生活保護や福祉の給付、確定申告などの税の手続きなど、法律で定められた事務に限って、マイナンバーが利用されます。
- ・民間事業者でも、社会保険、源泉徴収事務など法律で定められた範囲に限り、マイナンバーを取り扱います。

■マイナンバーの利用・提供の制限

法律で定められた目的以外でマイナンバーを利用したり、他人に提供したりすることはできません。

- ・他人のマイナンバーを不正に入手したり、正当な理由なく提供したりすると処罰されることがあります。

■個人情報の保護

マイナンバーと結びついた個人情報を保護するため、制度面、システム面で対策を講じます。

■ホームページ・コールセンター

マイナンバーに関する詳しい情報は、ホームページまたはコールセンターへお問い合わせください。

【ホームページ】＜内閣官房＞

<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/index.html>

【コールセンター】

☎0570-20-0178（外国語は☎0570-20-0291）

開設時間：平日9時30分～17時30分まで

問合せ…総務課 情報政策係

☎551-0101 FAX 554-1123

地域の身近な相談相手

少子化や核家族化、地域のつながりが薄れる中、周囲に相談できず孤立してしまうケースが増えていきます。そこで、地域の身近な相談相手として民生委員・児童委員の存在があります。

だれもが安心して暮らせる地域づくりのためには、地域での支え合いが何よりも大切です。福祉に関する幅広い活動をしている民生委員・児童委員についてぜひ知っていただき、活動への理解と協力をお願いします。

民生委員・児童委員

■5月12日は「民生委員・児童委員の日」です。

民生委員は民生委員法によりその地域の住民の中から選ばれ、厚生労働大臣が委嘱します。高齢者、障がい児（者）、母子・父子家庭、低所得者（世帯）、育児や介護などの分野で不安を抱えている人からの相談に応じ、支援を必要とする住民と行政や専門機関をつなぐパイプ役を務めています。

また、児童委員は児童福祉法によって民生委員が兼ねており、児童福祉の問題を専門に担当する

すべての人に読書の楽しみを



栗東市立図書館は、読書が困難な人にも開かれた図書館を目指して、無料でさまざまなサービスを行っています。

～いろいろな方法で読書を楽しめます～

<誰でも利用できるサービス>

●大活字本・CDブック

通常より大きな活字の本や、図書を朗読したCDブックを貸出しています。館内用のルーペや眼鏡、拡大読書器もあります。



<目の不自由な人などへのサービス>

本市にお住まいが在勤・在学の人で、身体障がい者手帳、療育手帳などをお持ちの人向けのサービスです。図書館で利用申込みをしてください。

●録音図書・点字図書

図書を音訳（朗読）したカセットテープ、デジジー※、点字図書などをボランティアの皆さんの協力で製作し、貸出します。全国の図書館からの取り寄せもできます。

※協力ボランティア…点訳グループ「つくし」、音訳グループたんぽぽ」

※デジジーは音声を圧縮してCD-ROMに記録したデジタル録音図書です。専用の再生機か、パソコンで再生できます（再生機購入には市の助成制度があります）



※栗東市立図書館は2015年4月、県内市町立図書館では初めて「視覚障害者情報総合ネットワーク サピエ」に加入し、89万タイトル以上の録音資料・点字資料を活用できるようになりました。サピエ個人会員の代行登録も受け付けます。

●対面朗読

希望の図書・雑誌などを、ボランティアが対面でお読みします。

●宅配

録音図書などを、職員が定期的に宅配します（市内のみ）。

<来館が困難な人への郵送サービス>

身体障がい者手帳などをお持ちの人で、来館が困難な場合は、本を郵送するサービスもあります。送料は無料です（利用条件などは、お問い合わせください）。



<耳の不自由な人へのサービス>

筆談でも対応します。FAXでのお問合せにもお答えします。

<その他>

図書館にはバリアフリートイレや、点字ブロック、車いすを設置しています。



現在、一年間に録音図書の貸出は約750点、宅配は延べ70人、対面朗読は55回利用されています。

家族や周囲に、目の病気や加齢のため、読書の楽しみが遠のいてしまった人がおられたら、図書館にご相談ください。

★★音訳ボランティア募集中★★

全5回の養成講座（5月25日～6月29日の月曜日）を受講し、ボランティアグループに加入して活動していただける人（市内在住・おおむね55歳まで）。応募・問合せは図書館まで。

問合せ…市立図書館

☎553-5700 FAX 554-0792

「主任児童委員」もいます。

民生委員・児童委員には守秘義務があり、相談された人の秘密は守られますので気軽にご相談ください。

■活動内容～安心な地域づくりのために～

- ・生活上のさまざまな相談を受け、関係機関や各団体につなぐこと
- ・地域の見守り
- ・災害時要援護者マップの作成など「災害時一人も見逃さない運動」の推進
- ・「命のバトン」の常備の推進

※「命のバトン」とは…

高齢者や障がい者など健康上不安を抱えている人が、急病時や災害時に救急隊員やかけつけた人に、持病やかかりつけの病院・親族の連絡先などの情報をより早く確実に知らせるために、必要な項目を用紙に記入して自宅の冷蔵庫に専用ケースを保管する仕組みです。

※地域の民生委員・児童委員を知りたい場合はお問い合わせください。

問合せ…社会福祉課 社会福祉係

☎551-0118 FAX 553-3678

平田善之副市長を再任



平成27年3月定例議会で平田善之副市長の再任が決まりました。

平田副市長は、昭和50年に栗東町役場に入庁。企画部次長、総務部長、議会事務局長を歴任し、平成23年4月1日より副市長に就任。「これからも市政運営に全力を尽くしてまいりますので、引き続きよろしく願いいたします」。

教育委員に内記一彦さん



本市の教育委員に内記一彦さん（御園）が4月1日付けで就任されました。

内記委員は、本市の教育部長などを歴任。就任にあたり「微力ながら、本市の教育のため、精いっぱい務めさせていただきます」と抱負を述べられています。

東海道ほっこり灯路

梅ノ木立場あかりの演出2015



栗東市観光物産協会では、「栗東八景」の名所旧跡がそれぞれ最も輝く時期にあかりの演出を展開しています。

その第一弾として、「旧和中散本舗」の庭園がサツキで彩られる5月に街道周辺を優しいあかりで演出します。江戸時代、道中薬で知られた梅ノ木立場の当時をしのびながら、普段とは違った街道をお楽しみください。

◆日 時…5月30日(土) 17時～21時

(あかりの点灯は日没後)

※ 19時10分と20時10分にはくりちゃんが登場します。

◆場 所…旧和中散本舗周辺（六地藏）

◆駐車場…コミュニティセンター葉山東ほか

※あかりの献灯協賛金を募集しています。個人協賛は1口1,000円、企業協賛は1口2,000円からの受け付けで、昨年に引き続いての協賛は半額です。皆さんからの協賛をお願いします。

問合せ…栗東市観光物産協会（JR手原駅2階栗東観光案内所内）

☎551-0126 FAX 551-6158

市長からの メッセージ

～市民の皆さまへ～



協働のまちづくり

新年度が始まり、この時期は、各学区の地域振興協議会をはじめ、多くの各種団体の総会が開催されています。それぞれが住みよいまちづくりに向け、さまざまな取り組みを計画されて地域住民や各種団体の皆さまが主体となって力を合わせ、地域のまちづくりに尽力いただいていることを大変心強く思うとともに、皆さまが協働のまちづくりの大切なパートナーであることを改めて実感する機会となっています。

さて、本市では毎月20日を「栗東市防犯デー」と決めました。これは、栗東市子ども議会で小学生児童からの提案を検討して定めたもので、市民皆さまにとって安全で安心なまちになるように、いっそう積極的な防犯活動と啓発活動を推進したいと考えています。5月20日には「栗東市防犯デー」出動式を行い、これを契機としてさらに活動の輪が広がり、市全体の取り組みとして定着することと併せて、防犯意識の向上につながることを期待しています。

今後も皆さまのご意見・ご提案を伺う機会を設けるとともに、多くの皆さまと力を合わせ、「いつまでも住み続けたい安心な元気都市栗東」の実現に向け、全力で取り組んでまいります。

栗東市長 野村昌弘



▲各学区の地域振興協議会総会にお伺いしました



子育て情報

～幼児期の友だちとのかかわり～

新年度が始まって1か月が経ちました。新しい生活にも少しずつ慣れてきたころですね。特に、お子さんが初めて集団生活を経験する中で気になることの一つに「友だちとのかかわり」があるのではないのでしょうか。



今までは、いつも傍らでお子さんを見守ってこられました。これからは親の目の届かない場所で生活していきます。そんな時、子どもたちの支えになるのが「友だち」です。

子どもたちは友だちと一緒に遊ぶ中で喜びや楽しさを見出します。時には意見がぶつかりあってけんかをしたり、自己主張しあったりすることもあります。ともに過ごす中で少しずつお互いの気持ちに気付いたり、相手の気持ちを理解したりしていきます。

このような友だちとやり取りを重ね、関わりを深めていく中で思いやりの気持ちや親しみを持つようになります。そのような友だちの関わりが持てるようになるには、家族の関わりが大切になってきます。

子どもに愛情をたくさん注いであげてください。そして子どもの気持ちに寄り添い、受け入れ、認めてあげてください。親の愛情を実感できた子は、心が安定し安心して集団生活が送れるようになります。また自信をもって行動できるようになります。その中で友だちともうまく関われるようになります。親子関係を大切にしたいですね。

※地域子育て包括支援センターだよりは、児童館やコミュニティセンターなどで配布しています。

問合せ…地域子育て支援センター

・大宝東児童館内

☎ 551-2370 FAX 551-2330

・治田西カナリヤ第三保育園内

☎ 553-3907 FAX 553-3908

・金勝児童館内

☎ 558-3527 FAX 558-3527

～キャッシュカードと暗証番号をだまし取る詐欺～

Q 取引のある銀行名を名乗り「あなたの個人情報が出ていますので、キャッシュカードを交換する」と電話があった。約1週間後、新しいカードや書類、返信用封筒が届き「今、使用しているカードと、書類へ暗証番号を記入して返送するように」と書いてあった。(70代 女性)

A 実際取引のある銀行を装って偽のキャッシュカードを送り付け、「交換」などと称して、使用中のキャッシュカードと暗証番号を送らせる事例が報告されました。

金融機関が、キャッシュカードを返送させたり、暗証番号を訪ねたりすることは決してありません。このような連絡を受けても、絶対に返送しないでください。

少しでも怪しいと思ったら、取引している銀行、もしくは警察署や消費生活窓口にご相談ください。

問合せ…生活交通課 消費生活相談窓口

☎ 551-0115 FAX 551-0149

滋賀県消費生活センター ☎ 0749-23-0999

草津警察署安全伝言板



防災意識の高揚～梅雨に備えて～

近年の大雨の特徴として、短時間の「局地的大雨」が急激な浸水や濁流を引き起こし、立体交差の下を通る道路(いわゆるアンダーパス)に、急激に浸水することによる冠水などが心配されます。予想が難しい大雨の被害から身を守るためには、

- ・河川の水位、アンダーパスの場所など危険箇所を事前にチェックする
- ・避難場所、避難経路を事前に確認する
- ・テレビ、ラジオ、携帯電話などで気象情報の確認を確実に行う
- ・防災関係機関から出される注意事項や避難などの指示に従う
- ・危険だと感じたら、早めに安全な場所に避難する

などを日ごろから心掛けるようにして、いざという時のために準備しておきましょう。

問合せ…草津警察署 警備課

☎ 563-0110 FAX 563-0116

りっとう 再発見

注目の展示資料 ～土の埴輪と木の埴輪展より～

■土の埴輪・船形埴輪

新開4号墳から出土した、船形埴輪は船体本体（船底部分）が割り船で、これに舷側板と豎板とよばれる板材を組み合わせた、いわゆる「準構造船」を模した大型の船形埴輪で、滋賀県では唯一の出土例であり、全国でも20数例が知られるのみです。大きさは全長が115cm（割り船部分は100cm）、最大幅は舷側板上部で27cm、底部で12.5cm、高さは中心部で13.8cm、最大高で23cmです。

特徴としては、船底部横断面の形態が平底となり、船体本体（船底部分）と舷側部分などの継ぎ目の表現が線刻でおこなわれ、舷側上端のピポット（突起：オールを装着するところ）が片舷7個、合わせて14個みられます。

また、船底部中央長軸方向に板状の構造物がみられ、上面に直交して長方形の板が7か所で密着して接合されています。それぞれの板は両舷の船体本体（船底部分）上端部分に取り付いており、その数はピポットの数と一致しています。



船型埴輪（左）
家型埴輪

豎板の先端から約20cmのところに仕切板状のものがみられ、これらの造作により船の耐水性（水密性）がより高められたものとみられます。これらから推定されるモデルとなった船は全長15～20mを計る大型の準構造船と考えられます。

■土の埴輪・家形埴輪

新開4号墳から出土した、家形埴輪は平地式の切妻造家を模したもので、大きさは長さ50cm×38cm、高さ45cmです。特徴として、屋根には縦方向に4本（現存3本）、横方向に1本の押縁を、平行文を配した線刻で表現しています。また妻側には半円形の棟木の表現がみられ、屋根の両端（妻側）に破風板をもっています。

壁面には、妻側、桁側ともに、中央に壁が方形に切り取られて窓が表現（4か所）されています。

■木の埴輪・笠形木製品



狐塚3号墳出土の笠形木製品は蓋を模した木の埴輪で、頂部に突起が付くもの・頂部の丸いもの・頂部が平坦なものの3つに分けられます。大きさも、大・中・小の3つに分けられますが、いずれも木の材質は古墳の棺に多く用いられるコウヤマキが選ばれています。

※特集展示「土の埴輪と木の埴輪」は5月23日（土）から6月21日（日）までの会期で開催します。

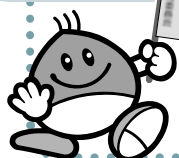
問合せ…栗東歴史民俗博物館

☎554-2733 FAX 554-2755

くりちゃん 元気いっぱい運動 第3弾 ～ありがとうが 言える子育て～

問合せ…
幼児課

☎551-0424
FAX 551-0149



《金勝第2保育園》「絵本の活動を通して…へなそうる、ありがとう！」

5歳児の子どもたちは、絵本「もりのへなそうる」を題材に一年間、園生活を過ごしてきました。「へなそうる」と栽培活動、「へなそうる」と制作活動、「へなそうる」を探しに地域探索に…。

最後は自分たちとへなそうるの一年間の思い出をお話にして劇発表をしました。そこには、「へなそうる」へのいたわりの気持ちや感謝の気持ちが台詞の中にありました。絵本に表現された登場人物の心理を子どもと保育者が共有しながら取り組んできた一年間でした。

幼児期は依存から自立に向かう時期です。精神的にも、身体的にも、行動的にも依存と自立の間を揺れ動きます。そんな繊細な心理を理解し、支えて、心育を今後も続けていきたいです。



キラリ☆りっとう

このページは、栗東ならではの地域資源を紹介するコーナーです。

今月のキラリ★ブランド

今が旬！甘くておいしい栗東タマネギ

この時期、栗東市の畑のあちこちで土から盛り上がるようにタマネギが大きくなっています。タマネギは今が旬。あちこちで収穫されています。



栗東食育ファームの会では、昨年4トンあまりのタマネギを学校給食の食材としてお届けしました。今年は既に600kgの早生タマネギをお届けしています。「栗東の子どもたちにおいしい栗東の野菜を食べていただきたい！」と、生産者は畑で汗を流してタマネギを育てています。また、上砥山営農組合では、ヤンマーシンピオシス㈱と協働でタマネギを2000個収穫しています。



市では、野菜の生産振興を行っており、平成27年3月に策定した第2次栗東市食育推進計画では、給食の栗東産野菜の使用割合を高める目標を設定しています。

栗東の野菜を市民の皆さんに味わっていただくために、今後も、生産者、行政が一体となって生産基盤の体制強化と生産者支援を行っていきます。問合せ…農林課 栗東ブランド推進室

☎551-0124 FAX 551-0148

今月のキラリ★企業

宮川化成工業株式会社 滋賀事業部

■住所…下鈎959-5

☎552-2445 FAX 552-2449

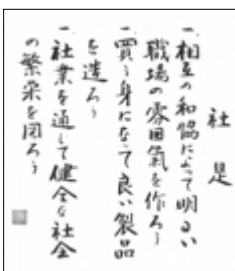
■ホームページ…<http://www.miyagawa.co.jp/>

弊社滋賀事業部は、1968年（昭和43年）、下鈎の地で大型プラスチック成形品製造のため操業を開始し、おかげさまで47年を迎えます（会社創業は昭和9年）。

当事業部の主な製品はバッテリーケース、自動車部品などで、弊社のノウハウを駆使した射出成形技術と金型技術などでお客様からのあらゆるニーズにお応えしています。



▲バッテリーケース（左）と自動車内装部品



社は、社内、お客様、社会を大切に、近江商人の「三方よし」にもつながる考えです



弊社の社是の一つに「社業を通じて健全な社会の繁栄を図ろう」があり、この社是の精神のもと、プラスチックの“物造り”を通して世の中に役立ち、多くの人々に満足を与えようと呼びかけております。

また「プラスチック出前講座」も開催し、地域の方々ともおつきあいさせていただいています。



フォト ニュース

市内のニュースを写真で紹介するコーナーです。地域の出来事や話題をお寄せください。広報係が取材に伺います。

広報課 ☎ 551-0641
FAX 554-1123



「オモヤキッチン」がオープン

3月～（オモヤキッチン〔霊仙寺〕）

霊仙寺の作業所「おもや」の野菜を使用した飲食店「オモヤキッチン」が作業所横にオープンしました。「おもや」の野菜は、農薬も肥料も使わない「自然栽培」のおいしさが特徴です。障がいのある2人も調理補助や接客に携わるお店は、おいしさが評判となり、毎日、大勢のお客さんで賑わっています。



下戸山で「はなもも市」が初開催

4月5日（下戸山地域）

地産地消を進め、下戸山内外の「ひと・産業・文化」の交流を目的に、「下戸山マルシェ はなもも市」が初めて開催されました。下戸山の草花から作った色水で横断幕を染める「野菜めワークショップ」、地元野菜を使った料理の販売など多彩な内容で、約500人が楽しい時間を過ごしました。

安養寺山に見守られ世代を超えた音楽会

4月5日（コミュニティセンター治田東）安養寺山に見守られながら、音楽活動を通じてよりよいまちづくりに貢献しようと、「安養寺山音楽会」が開催されました。2回目となる今回は、本市以外からの参加者もあり、ピアノの美しい音色に合わせ、会場の皆さんが「花は咲く」を合唱するなど多彩な内容で展開。世代を超えて楽しめる音楽会となりました。



今日から一年生

4月9日（市内各小学校）

市内各小学校で入学式が行われました。今回、子どもたちの健やかな成長を願い、青少年育成市民会議と社会を明るくする運動栗東市推進委員会の共催で「ありがとうのチカラ」クリアファイルが市内の新入生に配布されました。創立10年目を迎える大宝東小学校では、お祝いの言葉や歌の歓迎で、75人の新入生に笑顔があふれました。



古代のロマンを感じて



3月28日（手原遺跡）

平安時代初期の古代銭が納められた甕^{かめ}が発掘された手原遺跡で、小学生が発掘調査をする体験イベントが開催されました。本物の発掘現場を舞台に、遺跡の説明を受けた子どもたちは、古代に思いをはせながら、発掘体験を楽しんでいました。

地球にやさしいエネルギー



3月～（栗東市役所）

市役所の庁舎屋上に太陽電池モジュール48枚（10.3KW相当）と地下電気室に蓄電池（16.9KWh）を設置し、運用を開始しました。災害時などにも緊急用の電源を確保でき、総合窓口課付近に設置されたモニターでは、現在の発電状況が確認できます。

「こんぜめぐりちゃんバス」が運行



4月～（金勝地域）

4月～6月の土・日・祝日に金勝地域の観光名所を周遊できる「こんぜめぐりちゃんバス」が運行しています。手原駅を起点に、九品の滝、泣き地藏、大野神社、金勝寺などの栗東市ならではの人気スポットを結ぶ貴重なバスとなっています。

金勝川に「高橋」が開通



4月12日（目川地先）

天井川である金勝川の平地化にあわせ、工事が行われていた「高橋」が完成しました。「高橋」は、平成25年の台風18号被害からも、完成がいつそう待たれていました。4月12日には、目川自治会の主催で渡り初め式が開催され、安全が祈願されました。

輝く 栗東人

広報りっとうに関するご意見、ご感想は広報課へお寄せください。
☎ 551-0641 FAX 554-1123 Eメール: kohokocho@city.ritto.lg.jp

このページは、さまざまな分野で活躍されている
皆さんを紹介するコーナーです。

■スイーツデコをはじめたきっかけは？

子どもが大きくなると、みんな仕事をするようになり、「ももたろう」の活動規模が小さくなっていました。昨年2月、子育てサークルの情報交換会で、他の子育てサークルから「大人を中心とした活動はされないのですか？」と言われたこともあり、自分たちで何かできることはないかと考えました。児童館の先生のアドバイスもあり、「紙粘土ならできるかもしれない。それなら、スイーツデコもできるかな…」と思い、1冊の本を買って、勉強したのがきっかけです。

■ワークショップではどのようなことをされていますか？

「スイーツデコ」は、紙粘土からケーキやマロンなどのスイーツを本物そっくりに作ります。試行錯誤の中、初めてのワークショップは、昨年6月、大宝西児童館で開催しました。児童館の先生や「ももたろう」のメンバーに協力してもらいながら、フォトフレームを作りました。以来、ハロウィンやバレンタインにちなんだマグネット、クリスマスリース、ケーキのメ



※中村さんの活動ブログは<http://ameblo.jp/yuuhinomama>



中村 里美さん

(39歳・「ももたろう」代表)
大宝西児童館で保護者が主体となって活動する、保護者クラブ「ももたろう」の代表。
かわいらしい「スイーツデコ」のワークショップを主催するなど楽しい活動を展開中。
(写真中央が中村さん)

モスタンダードなど、100円ショップも利用し、低価格の予算で、季節に応じた作品を作ってきました。着色をしたり、クリームを絞ったり、パーツをデコってもらったり、楽しみながら、できるだけ簡単に作ってもらえるように工夫しています。作品といっても、単なる置物ではなく、日常で活用でき、今後、大切に使用してもらえるものを作ります。

■とてもカラフルでかわいい作品ばかりですね。

大人だけでなく、もちろん子どもたちも楽しんでくれています。子どもたちの発想はとても豊かで、作品も上手です。「そんなにデコる?」「こんな作り方があったんだ!」と毎回、発見の連続で、逆に勉強させてもらっています。

■今後の活動で考えていることはありますか？

「ももたろう」は、「メンバーも楽しもう!」をモットーに、各自の得意分野をいかして活動しています。私の家でご飯をみんなで食べている時に、無計画にスイーツデコのパーツづくりをしたりもします。楽しくなくては、続きません。今後も、ゆるやかに、楽しく活動していきたいです。

7年前に栗東に引っ越してきた時、「友達を作りたい」と、初めて児童館を訪れた中村さん。今、自身が楽しんでいる活動が児童館に笑顔を増やしています。

創業 33 年 まごころこめてお手伝い

滋賀ペット葬儀社

栗東セレモニーホール 年中無休
お迎え・個別火葬・納骨供養

日本ペットランド 栗東市坊袋207-1

077-554-5515

売り土地、求めています!
お急ぎの方は買取りたいします

屋上庭園着工数
2012年5月 東部レオ(株) 調査による

滋賀県内
No.1

西和不動産販売(株) 栗東市上鉤 459-7
<http://www.seiwa2103.co.jp/> TEL.077-554-0880

広告欄 有料広告掲載のお申込み・お問合せは 広報課 ☎551-0641 FAX 554-1123へ(掲載料金:本文最終ページ:1枠30,000円)
掲載内容のお問合せは、直接広告主へ。内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、市が推奨するものではありません。

人口(4月1日現在) 人口67,289人 男33,564人 女33,725人 前月より161人減 世帯数25,903世帯

16 広報りっとう 2015. 5. 1 No.916

この広報紙は古紙配合の再生紙とベジタブルインクを使用しています。

